

2025年度

『家庭学習の手引き』

桜台中学校学力向上推進委員会

はじめに

子どもたちにとって、新しい時代に必要となる資質・能力のひとつに「学びに向かう力・人間性」があげられます。個人として自立し、心豊かな生活を送るためには「自ら学び自ら考える力」が肝要です。この「自ら学び自ら考える力」は、学校・家庭・地域の連携・協力のもと、育んでいくことになります。そのため、家庭では基本的な資質や能力を培っていただくことです。たとえば、早寝早起き朝ごはんの習慣化、家の手伝い、テレビやゲーム、インターネット、携帯などの使用時間のルール決定、そして家庭学習の定着などです。家庭学習充実のために、ぜひご活用願います。

☆毎日の予習・復習について

～予習・復習の意義について～

中学校では、**自分で学習（自主学習）する意志が重要**です。

小学校のように毎日宿題が出ることはありませんが、各教科の進み方によって宿題が出されます。宿題が出された場合は、丁寧に仕上げ、期日までに必ず提出しましょう。

家庭学習には予習と復習があります。

○予習…授業の前日などに教科書を読んだり、単語を調べたりする学習のことです。

○復習…授業が終わった後、教科書を見直す、ノートを整理する、授業でした問題をやり直す、ワークや問題集をやってみる、といった学習をいいます。特に、学校で配られるプリントやワークなどを活用しましょう。

※家庭学習時間の関係で、予習をする余裕がないときは、**復習**に力を入れましょう。

※教科書やノートを毎日持ち帰りましょう。次の日の授業予定や持ち物、宿題をメモして帰りましょう。

☆欠席者支援について

各クラスのClassroomの授業の中に「各教科の教材の場所一覧 ～休んだらここを見て！～」の投稿があります。その中のスプレッドシートに各教科の教材の場所が記入されていますので、欠席したときには確認してみてください。

また、各授業の内容につきましては、各クラスによって、紙もしくはClassroomに投稿していますので、担任の先生にご確認ください。

☆家庭学習の仕方～

○「机に向かって座る習慣」を付けることが大切です。

○机の周りの整理整頓を心がけましょう。

○プリントの整理をしましょう。

○音楽を聞きながら、テレビを見ながら、携帯を触りながらなどの「ながら勉強」はやめましょう。また、正しい姿勢で取り組みましょう。集中できる環境の方が、効果が上がります。

○復習に力を入れましょう。

はじめに、英単語の復習や漢字練習などの作業からはいると、学習のリズムがつかみやすくなります。

○eライブラリを活用しましょう。

家庭学習で活用してください。当校のホームページからもアクセスできます。

(URL <https://ela.kodomo.ne.jp/students>)

令和7年度 学習評価について

【評価の観点】

- ・ 観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」の3つをA・B・Cで評価します。

※各教科の【評価方法】【評価規準】については次ページ以降に記載

- ・ 評定は観点の組み合わせにより、5段階で評価します。

「5」 . . . AAA

「4」 . . . AAB、ABB

「3」 . . . AAC、ABC、BBB、BBC

「2」 . . . ACC、BCC

「1」 . . . CCC

○学習評価については、あくまでも目安であり、チャレンジテストの結果によって多少変更することもあります。

【国語科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	・ 文法を含む知識や漢字を問う問題（テスト） ・ 授業内の取り組み ・ 小テストなど	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
思考・判断・表現	・ 表現力を問う問題（テスト） ・ 授業内の取り組み ・ 小テストなど	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
主体的に取り組む態度	・ 授業プリント ・ 授業内の取り組み ・ ワーク ・ 小テストなど	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満

【社会科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	・ペーパーテスト ・授業内での課題、小テスト ・白プリント ・ワーク など	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
思考・判断・表現	・ペーパーテスト ・授業内での課題、小テスト ・白プリント ・ワーク など	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
主体的に取り組む態度	提出物、ふりかえり、小テスト、発表 など	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満

【数学科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	・ 定期テスト ・ 学力診断テスト ・ 小テスト ・ 行動観察	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
思考・判断・表現	・ 定期テスト ・ 学力診断テスト ・ 小テスト ・ レポート課題 ・ 行動観察	A : 75 %以上 B : 30 %以上 C : 30 %未満
主体的に取り組む態度	・ 小テスト ・ 提出物 ・ レポート課題 ・ 行動観察	A : 85 %以上 B : 40 %以上 C : 40 %未満

【理科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト、学力診断テスト 実験レポート作成、実験器具の扱い 小テスト	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
思考・判断・表現	定期テスト、学力診断テスト 実験レポート作成、発表、自由研究	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
主体的に取り組む態度	理科ノート&授業プリント、レポート グループ討議、ワーク、自由研究	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満

【音楽科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト、実技テスト、ワークシート 提出物、行動観察	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
思考・判断・表現	定期テスト、実技テスト、ワークシート 提出物、行動観察	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
主体的に取り組む態度	定期テスト、持ち物、ワークシート ふり返しシート、提出物、行動観察	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満

【美術科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト、実技テスト、ワークシート 提出物、行動観察、作品	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
思考・判断・表現	定期テスト、実技テスト、ワークシート 提出物、行動観察、作品	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
主体的に取り組む態度	定期テスト、持ち物、ワークシート ふり返しシート、提出物、行動観察、作品に取り組む姿	A : 75 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満

【保健体育科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	・実技テスト(60%) ・筆記テスト(40%)	A : 75 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
思考・判断・表現	・振り返り（ノート、プリント） ・授業での取り組み ・提出物	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
主体的に取り組む態度	・授業態度（出欠・遅刻・忘れ物・見学） ・主体的に取り組む態度 ・提出物の提出率	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満

【技術家庭科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	定期テスト、実習、ワークシート、レポート	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
思考・判断・表現	定期テスト、実習、ワークシート、レポート	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
主体的に取り組む態度	提出物、小テスト、発言、行動観察、レポート 協働学習、調べ学習・発表	A : 80 %以上 B : 40 %以上 C : 40 %未満

【英語科】

観点	評価方法	評価規準
知識・技能	・ 文法知識を問う問題（テスト） ・ 長文問題（テスト） ・ リスニング（テスト） ・ Can Do ・ 小テスト	A : 80 %以上 B : 40 %以上 C : 40 %未満
思考・判断・表現	・ 思考・判断・表現力を問う問題（テスト） ・ 長文問題（テスト） ・ リスニング（テスト） ・ スピーキングテスト ・ 英作文 ・ Can Do ・ 小テスト	A : 80 %以上 B : 35 %以上 C : 35 %未満
主体的に取り組む態度	・ 授業の取り組み（プリント・ノート含む） ・ ワーク ・ Can Do ・ 小テスト	A : 85 %以上 B : 40 %以上 C : 40 %未満